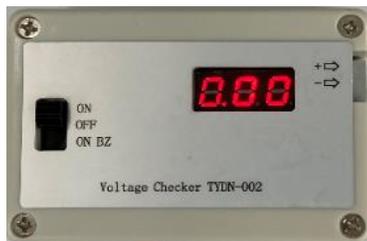


取扱説明書

1) RSSI電圧モニタ電圧計 *付属品

- ①TS100AVCHO15SIP(以下、通信機)用RSSI電圧モニタ電圧計
通信機に接続し電圧値を測定する測定器です。



②RSSI電圧モニタ電圧計用ケーブル

光軸調整を行う際に、通信機の受光電圧
測定用ケーブルに接続して下さい。



③照準プレート&ミラー

対向する通信機と照準を合わせる際にハウジング上部に
取り付けて使用するプレートとミラーです。



2)ご利用方法

20211001版

- ① 測定の前に、電圧計に電圧計用ケーブルを装着して下さい。



電圧計の右側の端子にケーブルを装着する。
+ 端子：赤色のケーブル
- 端子：黒色のケーブル
端子を上から細いドライバーで押し下げて、
ケーブルを奥まで差し込んで下さい。

- ②通信機の背面から出ているケーブルに接続して下さい。

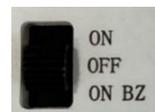


RSSI測定用ケーブル
白色：+ 端子 / 黒色：- 端子

- ③ 接続後、電圧計の電源をONすると受光信号強度
(以下、RSSI) に比例した電圧が表示 (または表示+音)
されます。

- ④通信機の取扱説明書に従って光軸調整を行って下さい。
RSSI 値によって電圧と音の高さが変化します。
この変化を利用し調節して下さい。

- ⑤光軸調整後は電圧計の電源をOFFにしハーネスを外して
下さい。



ON：電圧表示のみ
OFF：電源OFF
ON BZ：電圧表示+音

3)照準プレート&ミラー *別売品

①通信機に照準プレートを取り付ける

照準プレートを通信機の上から隙間が出来ないように被せます。

照準プレート
(前方)



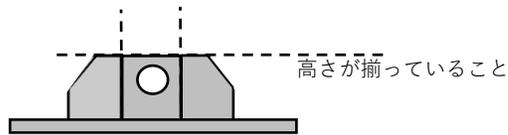
②光軸を合わせる (粗調整)

※光軸調整中は通信機の直下に人の立ち入りは禁止して下さい。

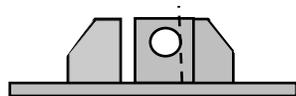
下図のように照準器に対して目線を合わせて下さい。

■正しい照準器の見え方

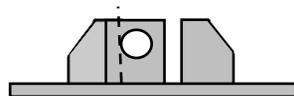
照準器(前方)に対し照準器(後方)が



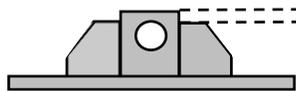
■誤った照準器の見え方



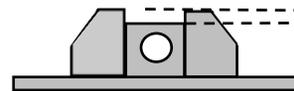
目線が左にずれている状態



目線が右にずれている状態



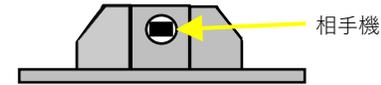
目線が下にずれている状態



目線が上にずれている状態

相手機が照準器 (後方) の穴から見えるように自機の
旋回角及び仰角を調整します。

自機及び相手機のRSSIが僅かでも出力されるようにします。



「正しい照準器の見え方」の状態、相手機を穴でとらえる様に
本体の方向を調整します。

自機及び相手機のRSSIが出力されたら照準プレートを外します。

■ミラーを使う

通信器の後ろから調整が出来ない場合は、ミラーを装着し
通信機のサイドからの調整も可能です。



照準プレート後方の2つ
の穴にミラーの2つのボ
スを差し込んで装着しま
す。



3.光軸を合わせる(微調整)

自機及び相手機のRSSIが共に高い電圧 (3V以上) になるように
電圧計の値を確認しながら旋回角及び仰角の微調整を行い位置
ずれが発生しないように旋回角及び仰角を固定して下さい。

お問い合わせ先

本製品のお問い合わせは、本製品の購入先へご連絡下さい。
または下記URLにあるお問い合わせフォームにて承ります。
必要事項をご記入の上、お問い合わせ下さい。

長瀬産業株式会社

<https://www.nagase.co.jp/opto/>